

新制度

『ふくおか水源の森サポーター制度』
協賛金の募集を開始します！

福岡市では、企業や団体の皆さまが、水道局が所有する水源かん養林の一部を活用して、自主的に森林保全活動などを行う「福岡市水源の森づくり共働事業」を実施しています。

しかし、当事業の活動に適した安全で平坦な場所が限られていること、また社会貢献活動に関心があっても企業側での人的負担が課題となっており、より参画しやすい取組を求める声が上がっていました。

そこで、今回、新たな取り組みとして『ふくおか水源の森サポーター制度』を創設し、植樹サポーターとして協賛金をいただける企業・団体様の募集を開始します。

つきましては、広報にご協力くださいますようお願いいたします。



(曲淵ダムと周辺の水源かん養林)

新規 ふくおか水源の森サポーター制度

水源の森づくりに賛同する企業等から、広葉樹の苗木 100 本分（1 口）の協賛金をいただき、水源かん養林の植樹や育林に活用する取り組み

植樹
サポーター

- ◇協賛金額 … 1 口 15 万円
(年間5万円×3年間)
- ◇協定期間 … 3 年間
- ◇募 集 … 令和7年7月1日～
《随時受付》

植樹サポーターは、「サポーター認定ロゴ」を使用して社会貢献活動への取り組みについて、広くPRすることができます



【ロゴのコンセプト】

“水源かん養林が持つ3つの機能と広葉樹”

- ・「保水」「水質浄化」「土砂流出防止」の3つの働きを3本の木で表現
- ・雨水の地中への浸透や帯水層で「水を育む森林」を表現
- ・木のシルエットは広葉樹をイメージ



【お問い合わせ先】

水道局流域連携課

おやまだ うしじま
小山田・牛島

電話：092-483-3195（内線 148-3195）

水源の森づくりに 参加しませんか？

「福岡市水源の森づくり共働事業」は、社会貢献活動に関心の高い企業や団体の皆様に、福岡市の水源の森の育成に参画していただくものです。

ふくおか水源の森サポーター制度

水源の森づくりに賛同していただける企業等から、植樹サポーターとして広葉樹の苗木100本分（1口あたり）の協賛金をいただき、水源かん養林における植樹や育林に活用する取り組みです。

植 樹
サポーター

協賛金額 1口15万円（年間5万円×3年間）

※複数口も可能

協定期間 3年間

募 集 随時受付



特典1

水道局の
ホームページや
広報紙などで
参加企業をPRします

水道局

特典2

サポーター
企業・団体として
ロゴマークを使った
PRができます

企業・団体



特典3

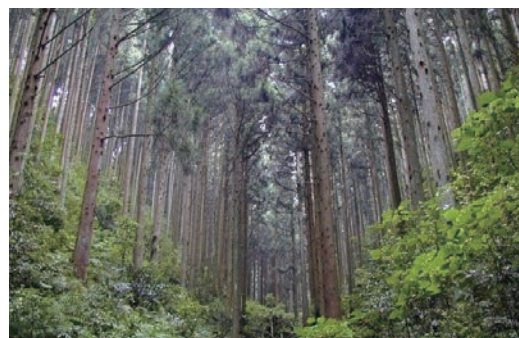
植樹による
CO2 吸収量を
記載した認定証を
進呈します

水道局

水を守る森を育てる

水道局では、良質な水道水を安定的に供給するためにダム周辺の森林約566haを所有し、計画的に森林整備を行っています。整備された森林は、降った雨水を土壌にたくわえ、濁りが少なく適度にミネラル分を含んだおいしい水を育んでくれます。

その森林を育てるには、継続的な手入れが必要です。スギ・ヒノキの人工林の伐採地には広葉樹を植樹し、植樹後の数年間は下草刈り作業、成長して込み合ってきたら木を間引く作業（間伐）など、森林の手入れは長期間にわたります。



手入れの行き届いた水源かん養林

参加企業等

ふくおか水源の森サポーター制度



『令和7年7月より、
協賛金（1口15万円）の募集を開始！』

※この欄には、令和8年度以降、
ふくおか水源の森サポーター制度（協賛金）に
賛同していただいた企業等を掲載します。

曲淵ダムと周辺の水源かん養林



よくあるご質問

Q：どんな企業・団体が参加できますか？

A：本事業の趣旨に賛同していただける企業・団体・個人の皆さまです。

Q：どんな社会貢献につながりますか？

A：植樹は、地球温暖化防止や生物多様性の保全のほか、環境保全や自然災害の防止など、豊かな水を守り次世代につなぐ取り組みとして、様々なSDGs（持続可能な開発目標）に貢献しています。

Q：認定証に記載するCO2吸収量とはどのようなものですか？

A：植樹による地球温暖化防止など、社会や環境に貢献していることを示すものとして、広葉樹の苗木が生涯で吸収するCO2の量を算定したものです。

※カーボンオフセット等への活用はできません。



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています



福岡市 水道局 計画部 流域連携課

TEL: 092 (483) 3195 FAX: 092 (483) 3252

E-mail: ryuiki.WB@city.fukuoka.lg.jp

福岡市水源の森づくり
共働事業の詳細はこちら

